

「MCPC award 2025」 グランプリ決定のお知らせ

モバイル技術を活用した IoT/AI ユーザーシステムで成果を上げている 株式会社ガンズコーポレーションがグランプリに決定

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)では 2003 年以降、「MCPC award」を開催し、モバイルシステムの導入により IoT/AI 分野での「業務効率化」、「業績向上」、「顧客満足度向上」、「社会貢献の推進」、「先進的なモバイル活用」等の成果を上げた事例を顕彰し、モバイルソリューション、IoT/AI システムの更なる普及促進を図っています。

22 回目となる今年は、10 月 24 日の「MCPC award 2025 二次審査委員会」に於いてユーザー部門のグランプリ候補である、テクノロジー賞、ビジネス賞、パブリック賞、ローカル 5 G 賞、中小企業賞の中からグランプリを決定し、併せて特別賞の各賞も決定いたしました。

ユーザー部門のグランプリは、**株式会社ガンズコーポレーション様の『外国人労働者の即戦力を加速する Genba DX カメラプラットフォーム』**に決定いたしました。

サービス&ソリューション部門の最優秀賞には、**『映像分散管理プラットフォーム「モビスキャ」』の N T T ドコモビジネス株式会社様に決定いたしました。**

表彰式は、東京プリンスホテル (<https://www.princehotels.co.jp/tokyo/>) にて、下記の通りおこないます。

・日時：11 月 26 日（水）、16:00 - 17:30 東京プリンスホテル <3F プロビデンスホール>

表彰式 グランプリ / 最優秀賞 / 特別賞 奨励賞

【受賞者一覧】と【各社システム概要】を添付致します。

<MCPCについて>

MCPC（モバイルコンピューティング推進コンソーシアム 会長：安田靖彦）は、業界の枠を越えてモバイルコンピューティング、IoT/M2Mシステムを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意団体です。

端末インターフェースガイドラインおよび、Bluetoothなど多数の標準化作業をはじめ、「セキュリティ対策ガイド」発行、「モバイルシステム技術検定」実施などを通して、モバイル、IoT/AIの普及拡大に貢献しております。

MCPC加盟企業・団体 163社（2025年10月現在） (<https://www.mcpc-jp.org/>)

[本件に対する問合せ先]

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム（MCPC） 事務局

所在地：〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12長谷川グリーンビル2F

T E L：03-5401-1935 FAX：03-5401-1937

E-mail：office@mcpc-jp.org

後援 総務省 日本商工会議所 東京商工会議所 情報通信ネットワーク産業協会

ITコーディネータ協会 組込みシステム技術協会 スマートIoT推進フォーラム

協賛 電子情報技術産業協会

【MCPC award 2025 選定結果】（敬称略）

	＜ユーザー部門＞	
	賞 名	受賞者名
1	グランプリ	株式会社ガンズコーポレーション（東京都江戸川区） 【外国人労働者の即戦力を加速する Genba DX カメラプラットフォーム】
2	テクノロジー賞	株式会社 NTT ドコモ（東京都千代田区） 日本航空株式会社（東京都品川区） 株式会社ジャルカード（東京都品川区） 【秘匿クロス統計システム】
3	ビジネス賞	株式会社ガンズコーポレーション（東京都江戸川区） 【外国人労働者の即戦力を加速する Genba DX カメラプラットフォーム】
4	パブリック賞	大成建設株式会社（神奈川県横浜市） 【電池レス・災害現場画像・取得システム】
5	ローカル 5G 賞	リコーインダストリー株式会社（宮城県柴田町） 【工場 DX の加速を実現！オールインワン・コア一体型ローカル 5G システム「HYPERNOVA」】
6	中小企業賞	株式会社南紀白浜エアポート（和歌山県白浜町） 【空港主導の観光×交通の高度化を実現するAIオンデマンド交通】
7	セキュリティ委員会特別賞	株式会社 NTT ドコモ（東京都千代田区） 日本航空株式会社（東京都品川区） 株式会社ジャルカード（東京都品川区） 【秘匿クロス統計システム】
8	アカデミー特別賞	鳥羽商船高等専門学校（三重県鳥羽市） 【ブルーカーボン貯留量の自動計測システム】
9	奨励賞	群馬県長野原町（群馬県長野原町） 【LGPF（Local Government Platform）】
10		東芝テック株式会社（東京都品川区） 【AI・メタバースを活用したバーチャル接客による顧客エンゲージメント向上への取り組み】

	<サービス&ソリューション部門>	
	賞 名	受賞者名
1	最優秀賞	【映像分散管理プラットフォーム「モビスキャ」】 N T T ドコモビジネス株式会社 (東京都千代田区)
2	優秀賞	【HealthTech 基盤（ヘルスケア AI）】 株式会社 NTT ドコモ (東京都千代田区)
3		【AI×RFID ソリューション】 東芝テック株式会社 (静岡県三島市)
4		【au Starlink Direct】 KDDI 株式会社 (東京都港区)
5		【映像分散管理プラットフォーム「モビスキャ」】 N T T ドコモビジネス株式会社 (東京都千代田区)
6	ビジネス DX 委員会特別賞	【もろみ日誌クラウド】 ラトックシステム株式会社 (大阪市西区)
7	AI&ロボット委員会特別賞	【海の GIS「SeaUp®+」を活用した漁業と地方自治体の協働モデル】 Upside 合同会社 (東京都千代田区)
8	奨励賞	【運 SOUL（ウンソウル）】 株式会社ドラ EVER (東京都港区)
9		【ジッタレス通信による無線バリアフリー工場の実現】 株式会社マグナ・ワイヤレス (東京都八王子市)
10		【電池レスを活用した熱中症予防対策システム】 株式会社ニフコ (神奈川県横須賀市)

【各社システム概要】

<ユーザー部門受賞>

(1) 【グランプリ / ビジネス賞】 株式会社ガンズコーポレーション

フリガナ	ガンズコーポレーション
貴社名・貴団体名	株式会社ガンズコーポレーション (URL : https://www.gans-corp.com/)
システム名称	(ゲンバ ディーエックスカメラ プラットフォーム) Genba DX カメラ プラットフォーム
主な用途	建設業・警備業・保守点検
導入規模	2025 年 10 月時点で 110 アカウント
システム概要	Wi-Fi/LTE 通信機能付きヘルメットカメラを 現場作業員が装着し映像・音声・位置情報をリアル タイムでクラウドに送信。遠隔地から監督者が映像を 見ながら指示・通話・記録・警告を実施。 AI 翻訳機能により多言語対応で外国人作業員をサ ポートし、生産性と安全性を同時に向上させる「即効 性」に特化したソリューションである。 【お問合せ先】 E-mail : tanaka@gans-corp.com

(2) 【テクノロジー賞/セキュリティ委員会特別賞】 株式会社 NTT ドコモ・日本航空株式会社・

株式会社ジャルカード

フリガナ	カブシキガイシャエヌ・ティ・ティ・ドコモ ニホンコウクウカブシキガイシャ カブシキガイシャジャルカード
貴社名・貴団体名	株式会社 NTT ドコモ (URL : https://www.docomo.ne.jp) 日本航空株式会社 (URL : https://www.jal.co.jp/jp/) 株式会社ジャルカード (URL : https://jalcard.jal.co.jp/profile/)
システム名称	(ヒトクロストウケイシステム) 秘匿クロス統計システム
主な用途	異業種間での安全なデータ連携を実現するために、互いに自らのデータを相手に開示することなく、プライバシーが保護された安全な統計情報を作成する。
導入規模	—
システム概要	異業種間での安全なデータ連携を実現するために、互いに自らのデータを相手に開示することなく、プライバシーが保護された安全な統計情報を作成するシステムである。本システムは、データを暗号化したまま計算する「準同型暗号」、CPU 内の保護領域で処理を行う「隔離実行環境 (TEE)」、そして統計情報から個人を特定できないよう保証する「差分プライバシー」という3つの先進技術を効果的に組み合わせている。これにより、世界でも高いレベルの安全性と日本の法制度への適合性を両立させ、国内で初めて社会実装された安全な異業種間データ連携技術を実現した。 【お問合せ先】 E-mail : pcat-info@ml.nttdocomo.com

(3) 【パブリック賞】 大成建設株式会社

フリガナ	タイセイケンセツカブシキガイシャ
貴社名・貴団体名	大成建設株式会社 (URL : http://www.taisei.co.jp)
システム名称	電池レス・災害現場画像・取得システム
主な用途	災害対応
導入規模	個別建物
システム概要	電池レスで無線発信する漏水センサ、BLE 無線で起動される AI カメラ、公衆回線を介しクラウドに繋がる GW から構成である。センサが設置された複数の漏水災害現場周辺の画像をリアルタイムで、同時取得可能な災害現場画像取得システムである。 【お問合せ先】 E-mail : yoshihide.wakayama@sakura.taisei.co.jp

(4) 【ローカル 5 G賞】 リコーインダストリー株式会社

フリガナ	リコーインダストリーカブシキカイシャ
貴社名・貴団体名	リコーインダストリー株式会社 (URL : https://www.industry.ricoh.co.jp/)
システム名称	工場 DX の加速を実現！ オールインワン・コア一体型ローカル 5G システム 「HYPERNOVA（ハイパーノヴァ）」
主な用途	手組生産における Q 品質 C コスト D 納期の向上
導入規模	基地局：1 基、移動局：4 局
システム概要	KAIZEN 活動とデジタル技術を融合した「人にやさしい最先端のデジタル工場」の実現と生産効率向上の両立を目指している。既存の WiFi とローカル 5G システム「HYPERNOVA(NEC ネットエスアイ提供)」を共存することで通信の安定性とリアルタイム性を確保 【お問合せ先】 E-mail : zjp_ri_webmaster@jp.ricoh.com

(5) 【中小企業賞】 株式会社南紀白浜エアポート

フリガナ	カブシキガイシャナンキシラハマエアポート
貴社名・貴団体名	株式会社南紀白浜エアポート (URL : https://shirahama-airport.jp/company)
システム名称	空港主導の観光×交通の高度化を実現する AI オンデマンド交通
主な用途	観光客及び地域住民を対象としたオンデマンドバスの運行
導入規模	白浜町内に 18 か所のバス停を設置し、バス、タクシー会社 4 社による共同運行を実施 (1～2 台/日)
システム概要	本システムは、日本有数の観光地である和歌山県白浜町で、空港会社が地方空港から地域へのおよび域内の交通アクセス拡充のため、観光客および地域住民の新たな足となるオンデマンドバスを運行させたプロジェクトであり、予約状況や余裕時間を基に経路を自動最適化し、乗合率の向上を図るため、AI によるダイナミックルーティングを活用したものである。 【お問合せ先】 E-mail : info@nsap.co.jp

(6) 【アカデミー特別賞】 鳥羽商船高等専門学校

フリガナ	トバショウセンコウトウセンモンガッコウ
貴社名・貴団体名	鳥羽商船高等専門学校 (URL : https://www.toba-cmt.ac.jp/)
システム名称	ブルーカーボン貯留量の自動計測システム
主な用途	藻場におけるブルーカーボン貯留量の自動計測
導入規模	三重県鳥羽・志摩地域の藻場の計測
システム概要	藻場の繁茂状態を自動的に計測し炭素貯留量を算出するシステムである。低コストで機動性が高く、船の側面への脱着が可能な水中カメラとカメラ映像収集装置を開発し、複数の船に取り付けての計測を可能とする。(本取組は、国立研究開発法人情報通信研究機構の委託研究 (22602) により得られたものである。) 【お問合せ先】 E-mail : ys-kitamura@kddi.com

(7)【奨励賞】 群馬県長野原町

フリガナ	ナガノハラマチャクバ / エヌティティドコモビジネス
貴社名・貴団体名	長野原町役場 https://www.town.naganohara.gunma.jp/www/index.html NTT ドコモビジネス株式会社 https://www.ntt.com/index.html
システム名称	(エルジーピーエフ (ローカルガバメントプラットフォーム)) LGPF (Local Government Platform)
主な用途	住民生活に必要な行政・民間サービスを統合した地域 DX プラットフォーム。行政サービス・生活情報・地域事業者情報のワンストップ提供と、データドリブンな地域運営を実現。
導入規模	全国 8 自治体への導入、長野原町における普及率 76%
システム概要	LGPF は、「地域に関わる全ての方々と創るプラットフォーム」を実現する、住民・自治体・事業者が相互につながる地域 DX プラットフォームである。行政からの一方向的な情報配信ではなく、住民が日常的に利用したくなる仕掛け・仕組みによる双方向型アプリの設計により、高齢化が進む当町でも普及率 76%を達成し、情報格差解消とデジタル活用促進を実現。北海道京極町、長野県大町市、宮崎県木城町など、他自治体への導入実績もある仕組みで、全国の市町が抱える課題の解決を通じて自ら進化を続けるプラットフォームである。 【お問合せ先】 E-mail : lgpf-shien-ml@ntt.com

(8)【奨励賞】 東芝テック株式会社

フリガナ	トウシバテック カブシキガイシャ
貴社名・貴団体名	東芝テック株式会社 (URL : https://www.toshibatec.co.jp/)
システム名称	AI・メタバースを活用したバーチャル接客による顧客エンゲージメント向上
主な用途	・AI 及びメタバーステクノロジーを活用した接客 ・バーチャルイベント
導入規模	
システム概要	新規顧客(消費者)獲得コスト向上などから、アパレル市場では顧客育成への関心が高まっている。 バーチャル接客は AI アバタースタッフを通して、アパレル業界における顧客体験の向上を目的とした取組。生成 AI およびメタバース技術を活用し、メタバース空間においてアバター化された人気インフルエンサースタッフとの会話やファッションショーを通じて、ブランドとファンの双方向の新しい関係構築を目指すクラウドサービス企画。 【お問合せ先】 E-mail : Emi_Irisawa@toshibatec.co.jp

<サービス&ソリューション部門受賞>

(1)【最優秀賞 / 優秀賞】 【映像分散管理プラットフォーム「モビスキャ」】

フリガナ	エヌティティドコモビジネス
貴社名・貴団体名	NTT ドコモビジネス株式会社 (https://www.ntt.com/index.htm)
システム名称	モビスキャ®
主な用途	市街地映像ビッグデータを利活用するためのプラットフォーム
導入規模	現在、国内 3 社のガス会社へ導入済み
システム概要	モビスキャとは市街地映像を効率的に活用する「映像分散管理プラットフォーム」である。タクシー／バス事業者等の車両へ搭載した通信型ドラレコの SD カード映像を利用、モビスキャを経由してデータを活用したい企業へ提供。「分散データ保存」など、11 の特許（25 年 8 月時点）を駆使しサービス展開を行っている。 モビスキャの仕組みに、特許「多段 AI による工事判定」をプラスし、データ量を低減しつつ判定クオリティを担保した「AI 道路工事検知ソリューション」を 24 年 7 月から提供開始。ガス導管パトロールの代替として、全国のガス事業者に対し提供中である。 【お問合せ先】 E-mail : dims_msp-ml@ntt.com

(2) 【優秀賞】 【HealthTech 基盤（ヘルスケア AI）】

フリガナ	カブシキガイシャエヌ・ティ・ティ・ドコモ
貴社名・貴団体名	株式会社 NTT ドコモ (URL : https://www.nttdocomo.ne.jp/)
システム名称	(ヘルステック) HealthTech 基盤（ヘルスケア AI）
主な用途	サービス利用者の健康状態可視化・健康増進、および医療費・介護費の低減
導入規模	コンシューマー・自治体・法人向けに数十万人以上
システム概要	サービス利用者の同意のもと、負担なく自動的に収集できるスマートフォンログを活用することで、日常的に健康状態を推定・可視化し、健康行動に繋げる様々な AI（フレイル推定 AI、免疫力推定 AI、脳の健康チェック AI、健診予測 AI など）を開発した。 さらに、これらの AI を集約・搭載した HealthTech 基盤を通じて、ヘルスケア業界のみならず、食品やゲームなど様々な業界向けにソリューション提供している。 【お問合せ先】 E-mail : xt1-inquiry-ml@ml.nttdocomo.com

(3) 【優秀賞】 【AI×RFID ソリューション】

フリガナ	トウシバテック
貴社名・貴団体名	東芝テック株式会社 (URL : https://www.toshibatec.co.jp/)
システム名称	(エイアイ アールエフアイディー) AI×RFID ソリューション
主な用途	店舗のセルフレジ、物流倉庫の棚卸
導入規模	国内外のアパレル企業（売上目標は非公開）
システム概要	物流やアパレル業界で導入が進む UHF 帯 RFID は、読取範囲の制御が難しいことから、誤読が発生しやすい問題がある。従来の電波遮蔽や離隔では限界があり、運用も困難である。そこで、AI を活用して RFID 読取範囲を正確に判定する技術を開発し、誤読防止と省スペース・高効率な運用を実現する。 【お問合せ先】 E-mail : Sadatoshi_Ohishi@toshibatec.co.jp

(4) 【優秀賞】 【au Starlink Direct】

フリガナ	ケイディディアイカブシキガイシャ
貴社名・貴団体名	KDDI 株式会社 (URL : https://www.kddi.com/)
システム名称	(エーユー・スターリンク・ダイレクト) au Starlink Direct
主な用途	圏外でも空が見える状況であれば衛星通信対応のスマートフォンで通信可能なサービス
導入規模	ご利用者数(ユニークユーザ) 約 240 万人 10/10 時点
システム概要	既存の au 周波数を活用して、au スマートフォンと SpaceX 社の低軌道衛星 (Starlink) との直接通信を可能にするシステム。空が見える状況であれば圏外エリアでも衛星通信が可能となる。 詳細及びお問い合わせは、下記 URL よりご参照ください。 【お問合せ先】 https://www.au.com/mobile/service/starlink-direct/

(5) 【ビジネス DX 委員会特別賞】 【もろみ日誌クラウド】

フリガナ	ラトックシステム
貴社名・貴団体名	ラトックシステム株式会社 (URL : https://www.ratocsystems.com/)
システム名称 (フリガナもご確認ください)	(モロミニッシュクラウド) もろみ日誌クラウド
主な用途	IoT で酒造 3 工程の温度記録や帳票作成を省力化。手作業を減らして本来の仕込み作業に集中し、酒造りを可視化する環境を提供する。
導入規模	約 6 0 蔵
システム概要	酒造 3 工程の品温を自動計測してクラウドに保存する、日本酒に特化した IoT システム。スマートフォンや PC から 24 時間、品温の確認、記録、温調器の設定変更がおこなえる。日本酒専用の指標をグラフ化する機能も備えている。発酵の進行を見える化して品質の安定化や技術継承を支援するとともに、帳票の自動作成や分析計との連携で現場の負担を軽減し、働き方改革を推進するものである。 【お問合せ先】 E-mail : rs-solution@ratocsystems.com

(6) 【AI&ロボット委員会特別賞】 【海の GIS「SeaUp® +」を活用した漁業と地方自治体の協働モデル】

フリガナ	アップサイド ゴウドウカイシャ
貴社名・貴団体名	Upside 合同会社 (URL : https://www.upside-llc.com/)
システム名称	(ウミ ノ ジーアイエス シーアッププラス) 海の GIS「SeaUp  」
主な用途	漁港インフラメンテナンスと漁礁の生産性向上
導入規模	2つの地方自治体 漁港利用船 約 620 船
システム概要	平時運用の漁船ビッグデータによる GIS を活用し、漁港内の土砂堆積状態を可視化する。また、デジタルツインアプローチにより、海中の 3D 仮想空間や水深変化量も提供し、地方自治体による適正なしゅんせつ工事計画に貢献する。さらに、漁業事業者には漁場の 3D マップを個別に提供し、漁業の生産性向上を図る。副次的効果として、漁業と地方自治体の双方にとってメリットがある協働モデルを構築する。 【お問合せ先】 E-mail : info@upside-llc.com

(7) 【奨励賞】 【運 SOUL (ウンソウル) 】

フリガナ	ドラエバー
貴社名・貴団体名	株式会社ドラ EVER (URL : https://driverforever.com/)
システム名称	(ウンソウル) 運 SOUL
主な用途	運送業界に特化した基幹システム
導入規模	登録事業者数:783 事業所
システム概要	2023年にリリースした「運 SOUL」は、人・車・仕事をデータでつなぐ運送業向け業務支援ツールである。デジタルコヤスマホアプリと連携し、走行・燃料・整備・受発注などの情報を統合する。車両原価を精緻に把握し、稼働効率や収益構造を可視化することで、共同配送を促進し、現場と経営を一体化させる。データ活用により持続的な経営改善と業界のデジタル変革を実現するプラットフォームである。 【お問合せ先】 E-mail : info@doraever.jp

(8) 【奨励賞】 【ジッタレス通信による無線バリアフリー工場の実現】

フリガナ	マグナワイヤレス
貴社名・貴団体名	株式会社マグナ・ワイヤレス (URL https://magna-wireless.co.jp/)
システム名称	(ジッタレスツウシンシステム) ジッタレス通信システム AU-700
主な用途	産業用機器向け無線通信システム
導入規模	—
システム概要	通信遅延を保証する「ジッタレス無線通信」により、有線TSNの無線化を可能とし、従来は困難であった工場設備の無線化を実現。製造現場の柔軟性・効率性を高め、DXを加速し、工場の省人化・無人化を推進する。 【お問合せ先】 E-mail : sales@magna-wireless.co.jp

(9) 【奨励賞】 【電池レスを活用した熱中症予防対策システム】

フリガナ	カブシカイシャ ニフコ
貴社名・貴団体名	株式会社 ニフコ (URL : https://www.nifco.com/)
システム名称	(キョウイクゲンバムケ ネットワークショウボウタイサクシステム) 教育現場むけ熱中症予防対策システム
主な用途	小中高生の熱中症予防対策
導入規模	横須賀市立中学校 (23 校)、高等学校 (1 校)
システム概要	学校 (小中高) での「熱中症予防対策」を目的に開発したシステム。モバイルネットワーク経由でインターネット接続された専用センサーを、グラウンドやテニスコート、体育館に設置することで WGBT 値を測定。WEB ブラウザ上から結果が確認できる。管理者向け画面 (機能) では複数の学校の情報を一括管理可能。最大の特長はセンサーが電池レスのため電源不要で、両面テープ (金属バンド) でセンサーを固定し、コンセントに受信機を差し込むだけの簡単施工。横須賀市での導入以降、多くの自治体様からお問い合わせをいただいております。現在は 15 自治体にて導入検討 PoC を実施中。 【お問合せ先】 E-mail : hirono@jp.nifco.com



モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-12 長谷川グリーンビル 2F

TEL. : 03-5401-1935 E-mail : office@mcpc-jp.org

URL : <https://www.mcpc-jp.org/>